

# 羅針盤

# 1月

## 新年のご挨拶

誰ひとり取り残されることのない社会へ、歩み続けます！

公益財団法人武蔵野市福祉公社 理事長 森安 東光



新年明けましておめでとうございます。ご利用者・市民の皆様におかれましては、穏やかな佳き年をお迎えになられたこと、心よりお慶び申し上げます。

3年半にも及んだ新型コロナウイルス感染症も、昨年ようやく峠を越え、社会全体が活気を取り戻しつつあります。しかし、コロナ禍により傷ついた社会は、完全には立ち直りきれていません。外出の制限や人と人との交流の自粛は、精神面でも肉体的にも虚弱化（フレイル）をもたらしました。生きづらさを抱え生活に困窮している方は、未だに少なくありません。誰ひとり取り残されることのない地域共生社会の実現に向けた取組みが、今こそ求められています。

そのような中、「武蔵野市における地域共生社会の推進拠点」として、福祉公社と市民社協が協働して進めている新社屋の建設計画が、今年はいよいよ具体的に動き出します。生活に困窮している方、

不安を感じている方が、気軽に、そして安心して相談に訪れられる場を確保することは、新社屋の大きな目的の一つです。これまで以上に、人と人との出会い、つながる場となることを期待しています。今年の秋以降、仮事務所に移転し、現社屋を取り壊し、新たな社屋の建設に着手する予定です。工事期間中、ご利用者や近隣の皆様にはご不便やご心配をおかけすることもあるかと存じますが、丁寧に対処してまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

世界に目を向けると、ウクライナやパレスチナをはじめ、各地で胸が押しつぶされそうな惨状が今も繰り返されています。このような時だからこそ、私たち福祉公社は引き続き皆様の「安心のパートナー」として歩み続けます。

皆様のこの一年のご多幸を祈念して、年頭のご挨拶とさせていただきます。

作：陳 蘭琦  
(高齢者総合センター 水墨画講座 講師)

公益財団法人 武蔵野市福祉公社

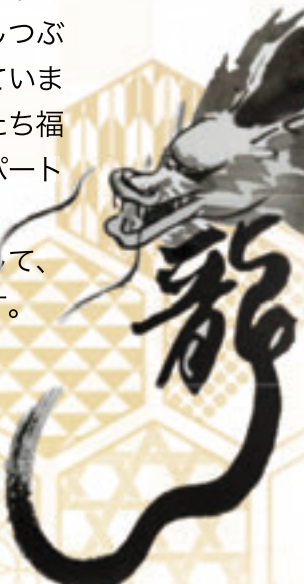
当法人は、武蔵野市が全国に先駆けて昭和55年に設立した機関です。誌名「羅針盤」は、ご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩む基本姿勢を示したものです。



法人ウェブサイト



私たちの歴史  
(法人年表)



## 高齢者総合センター デイサービスセンター



昨年は地域の方と交流ができた一年となりました。本年もより多くの方々と触れ合える機会を持ちたいと思います。

## 高齢者総合センター 在宅介護・地域包括支援センター



地域の総合相談窓口・まぢぐるみの支え合いの仕組みづくりを目指し、本年も職員一同力を合わせ頑張ります！

## 高齢者総合センター 社会活動センター



令和6年度は建物改修により講座運営を休止します。折に触れてイベント開催をしていきたいと思っております。どうぞお楽しみに。

## 各部署 新年のことば

毎年恒例、各部署よりご挨拶です。  
本年もよろしくお願いいたします！



## ケアプランセンター



新メンバーを迎え5人になりました。これからも、クオリティの高いケアプランを展開してまいります。

## 地域包括ケア人材育成センター



竜吟虎嘯(りゅうぎんこしょう)!!  
介護・福祉業界を明るくするため、  
今年も嵐を巻き起こします！

## ホームヘルプセンター武蔵野



訪問介護はホームヘルプセンターに！  
と頼りにしていただけよう、スタッフ一丸となって全力で取り組んでまいります。

## 住宅改修・福祉用具 相談支援センター



尊厳を守り、知識・技術・感性を磨き、相談して良かった、在宅生活の選択肢が増えたと思っていただけるよう精進します。

## 北町高齢者センター コミュニティケアサロン



「みんながいて やすらぎ はぐくむ」  
地域の方が集うコミュニティケアサロンへ。  
職員一同笑顔でお迎えます！

## 子育て広場 みずきっこ



北町高齢者センターの皆様と共に、地域の親子の日々によりそい一緒に次の世代を育てる「手」になれる施設を目指しています。オンラインでも毎日交流しています。

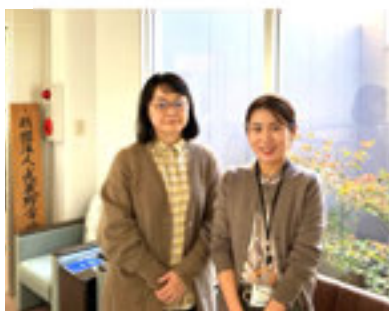


## 総務課



今年は新社屋建築に向けて仮事務所へ移転を予定しています。効率的で快適なオフィス空間で、事務効率、生産性、職員のモチベーションを、龍が天に昇るような勢いで向上させます！

## 成年後見利用支援センター



市民の皆様にとって成年後見制度について気軽に相談できるセンターでありたいと思っています。本年もよろしくお願いたします。

## 権利擁護センター



メンバーも増え、新しい体制のもと始まる一年です。より一層の挑戦と前進を目指し、本年も邁進してまいります。

## 生活自立支援センター



今年の4月で開設から4年目を迎えます。ほっと一息つける相談場所を目指します。



長年気になっていた、噛み合わせ。いつも片側で噛んでいたことで、噛み合わせだけでなく身体のバランスが崩れてしまったのだ。清水の舞台から飛び降りるつもりで始めた歯科矯正は、6～7年の歳月をかけて終了した。

とにかく食べることへの執念が強い私にとって、なんとも辛い6年間だった。マウスピースや矯正器具は無くしてはならない存在と化し、どこへ行くのも一緒。もはや家族である。幸か不幸かコロナ禍でのマスク生活が続き、矯正器具を装着していることはバレずに済んだ。「うどんが噛めません」「ステーキは無理です…」と悲しげに話す私に担当の医師は、「こんなに頑張っている人初めてよ！」と励まし続けてくださった。

「歳をとってもおいしい物をおいしく食べたい！」その一心で乗り切れたのだと思う。6年が経ち、矯正器具も取れて、何を食べてもおいしいと心から思えるようになった。

先日、6か月になる孫と食事をしている時、まだ固形物を食べられない孫は、家族の皆がおいしそうに食べ談笑している姿を感じたのか、よだれを垂らし「食べたい！食べたい」と言わんばかりに身を乗り出していた。この子は確実に私と同じ、DNAだなと実感したのでした。



次回は→ 高齢者総合センター 方波見 美穂



「一緒につくろう家計表」

家計相談支援員と一緒に収支のバランスについて考えましょう



令和6年1月25日(木)  
14時00分～15時30分(13時45分受付開始)

- 場所** 高齢者総合センター 3階講義室
- 定員** 20名 / 市内在住・在勤のテーマに関心のある方
- 講師** (公財)武蔵野市福祉公社 生活自立支援センター職員
- 申込期間** 1月4日(木)～ ※お電話にてお申込みください。

【問い合わせ・申込】  
高齢者総合センター在宅介護・地域包括支援センター  
TEL 0422-51-1974

権利擁護センターより

講座・相談 / 予約制

講座



● 老いじたくの基礎知識

1月23日(火) 13時30分から15時00分  
場所: 福祉公社1階会議室

● エンディングノート講座

2月8日(木) 13時30分から15時00分  
場所: 福祉公社1階会議室

相談



◆ 法律相談 / 成年後見関連

毎月第2火曜日 / 次回: 2月13日 午後

◆ 高齢者及び権利擁護に係る法律相談

毎月第4水曜日 / 次回: 1月24日 午後

(問合せ・申込み) 権利擁護センター TEL 0422-27-5070

ご案内



営業時間 B 時 30 分 から 17 時 15 分 (すべて共通)

法人ウェブサイト  
<https://www.fukushikosha.jp>  
採用情報についてもこちらをご覧ください

本部事務所

武蔵野市西陣町北町1-9-1

| 部署名                | TEL             |
|--------------------|-----------------|
| 総務課                | 0422-23-1165(代) |
| 権利擁護センター           | 0422-27-5070    |
| 成年後見利用支援センター       | 0422-27-1238    |
| 生活自立支援センター(広域サポート) | 0422-66-2801    |
| ケアプランセンター          | 0422-27-5076    |
| ホームヘルプセンター武蔵野      | 0422-23-2611    |
| 地域包括ケア人材育成センター     | 0422-20-3741    |

武蔵野市立北町高齢者センター

武蔵野市西陣町北町4-1-16

|              |              |
|--------------|--------------|
| コミュニティケアサロン  | 0422-54-5300 |
| 子育てひろば・みずきっこ | 0422-38-5150 |

武蔵野市立高齢者総合センター

武蔵野市陣町2-4-1

|                   |              |
|-------------------|--------------|
| 管理・社会活動センター       | 0422-51-1975 |
| 在宅介護・地域包括支援センター   | 0422-51-1974 |
| 住宅改修・福祉用具相談支援センター | 0422-51-1974 |
| デイサービスセンター        | 0422-51-2933 |

広報委員会

編集後記

気がつけば羅針盤1月号の準備に取り掛かる時期になりました。毎年恒例、部署の集合写真を撮影するとまた1年が経ったのだなと実感します。今年の中庭の柚子の木の前で、笑顔溢れる写真が撮れました。

(村上)

